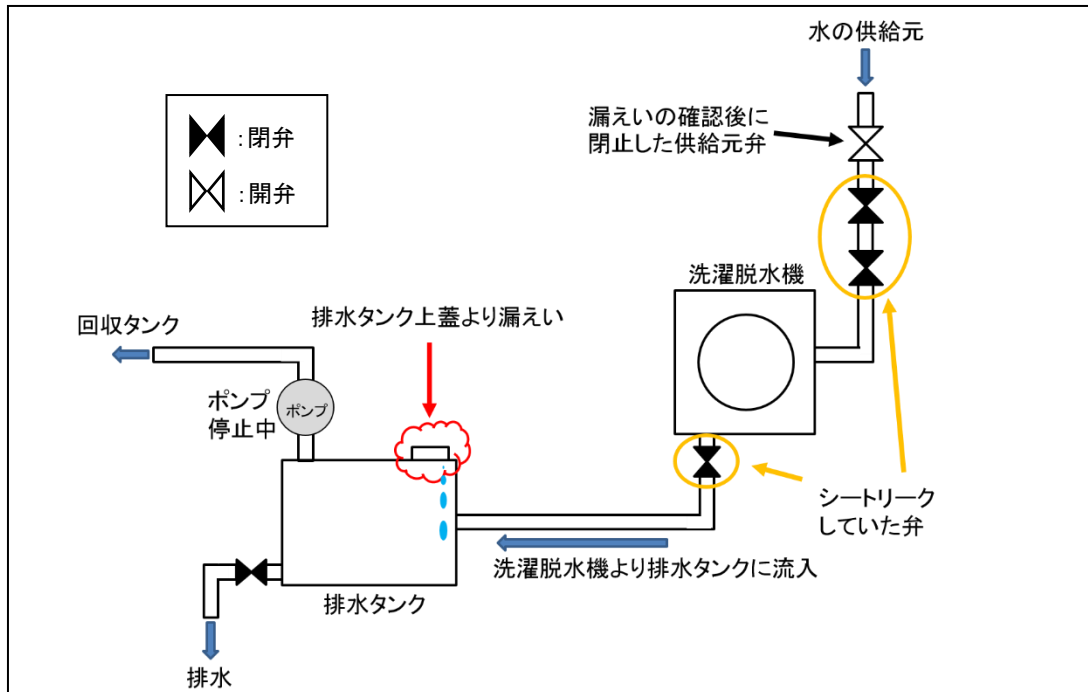


浜岡原子力発電所 3号機 サービス建屋内の洗濯室における 放射性物質を含まない水の漏えいについて

2017年5月8日

発生場所	3号機(施設定期検査中) サービス建屋(放射線管理区域内)
発生年月日	2017年5月8日
状況	<p>5月8日午前9時頃に協力会社社員がサービス建屋地下1階(放射線管理区域内)の洗濯室の洗濯脱水機に付属する排水タンクの上蓋から、放射性物質を含まない水が漏えいしていることを確認しました。</p> <p>当社社員が速やかに現場を確認し、水の供給元の弁を閉止したことにより、漏えいは停止しました。現場の状況から漏えいした水の総量は約100リットルと推定しました。</p> <p>なお、漏えいした水の処理は完了しています。</p> <p>その後、現場調査をおこなった結果から、水の供給元から排水タンクまでの配管に設置された複数の弁がシートリーク(注)していたことが原因となり漏えいしたものと推定しています。</p> <p>今後原因に対する適切な対策を講じてまいります。</p>
放射能の影響	本事象は、放射性物質の漏えいに関わる事象ではありません。
お知らせ基準	<p>運転情報「表 2-11 建屋内において放射性物質を含まない水の漏えいを発見したとき(但し、100リットル程度に至らない漏えいを除く)。」に該当します。</p>



(注)シートリークとは、弁を閉止しているにも関わらず、弁の密封性の低下によって水の流れを完全に遮断できない状態のことです。

以上